

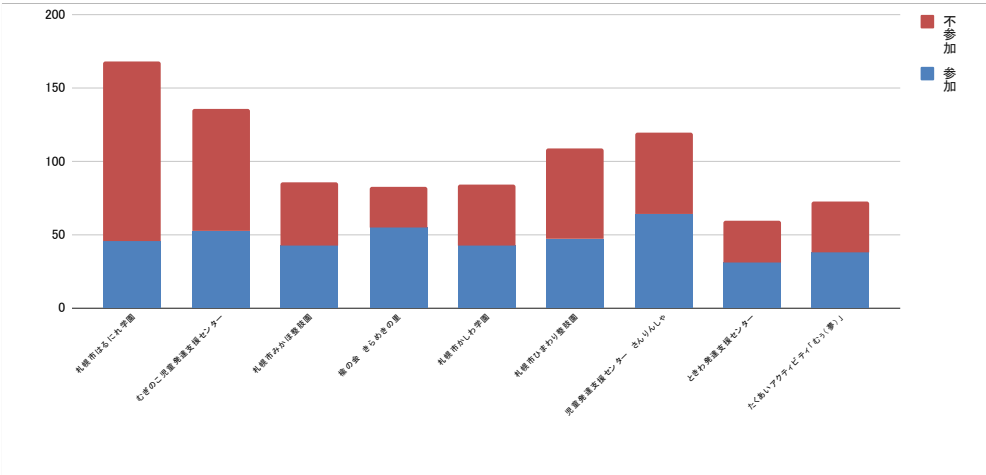
令和7年度児童発達支援研修会実施報告書

- 1 研修会の概要
- 10月下旬～12月中旬にかけて、市内の各児童発達支援センターが、担当地区の事業所を対象に研修会を実施しました。
- 【内容】
- ・基礎研修「札幌市が目指す障害児通所支援事業の方向性について」（札幌市障がい福祉課作成動画）
「子どもの時に大切にしたいこと」（札幌市みかほ整肢園作成動画）
 - ・情報交換会 参加事業所によるグループワーク等

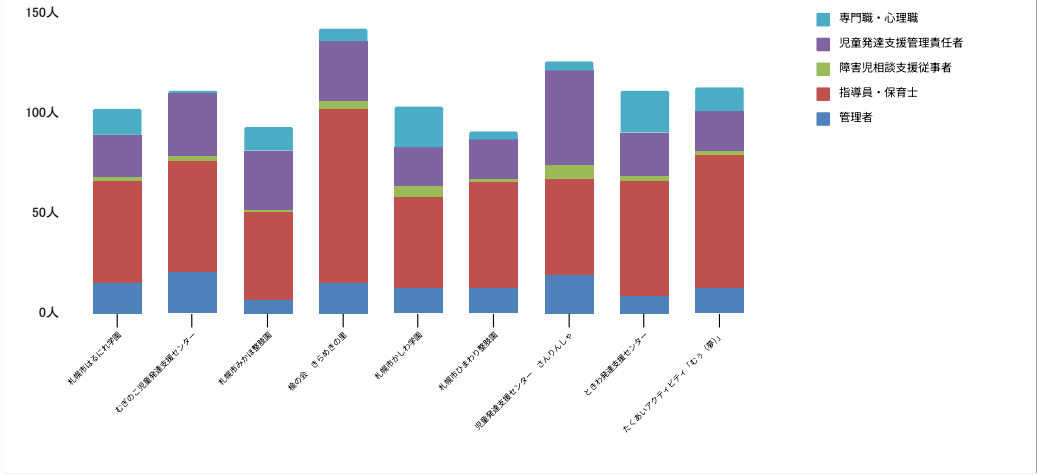
- 2 参加者について
- ≪障害児通所支援事業所数及び参加者内訳≫

| | 対象事業所数 | 参加事業所数 | 参加割合 | 【参考】参加保育所等数 | 管理者 | 指導員・保育士 | 障害児相談支援従事者 | 児童発達支援管理責任者 | 専門職・心理職 | その他 | 参加者計 |
|--------------------|--------|--------|-------|-------------|-------|---------|------------|-------------|---------|------|--------|
| 札幌市はるにれ学園 | 168ヶ所 | 46ヶ所 | 27.4% | 7ヶ所 | 15人 | 51人 | 2人 | 21人 | 13人 | 6人 | 108人 |
| むぎのこ児童発達支援センター | 136ヶ所 | 53ヶ所 | 39.0% | 12ヶ所 | 21人 | 55人 | 3人 | 31人 | 1人 | 4人 | 115人 |
| 札幌市みかほ整肢園 | 86ヶ所 | 43ヶ所 | 50.0% | 1ヶ所 | 7人 | 44人 | 1人 | 29人 | 12人 | 3人 | 96人 |
| 榆の会 きらめきの里 | 83ヶ所 | 55ヶ所 | 66.3% | 3ヶ所 | 15人 | 87人 | 4人 | 30人 | 6人 | 5人 | 147人 |
| 札幌市かしわ学園 | 84ヶ所 | 43ヶ所 | 51.2% | 20ヶ所 | 13人 | 45人 | 6人 | 19人 | 20人 | 5人 | 108人 |
| 札幌市ひまわり整肢園 | 109ヶ所 | 47ヶ所 | 43.1% | 4ヶ所 | 13人 | 53人 | 1人 | 20人 | 4人 | 0人 | 91人 |
| 児童発達支援センター さんりんしゃ | 120ヶ所 | 64ヶ所 | 53.3% | 9ヶ所 | 19人 | 48人 | 7人 | 47人 | 5人 | 11人 | 137人 |
| ときわ発達支援センター | 60ヶ所 | 31ヶ所 | 51.7% | 10ヶ所 | 9人 | 57人 | 3人 | 21人 | 21人 | 9人 | 120人 |
| たくあいアクティビティ「むう（夢）」 | 73ヶ所 | 38ヶ所 | 52.1% | 3ヶ所 | 13人 | 66人 | 2人 | 20人 | 12人 | 10人 | 123人 |
| 計 | 919ヶ所 | 420ヶ所 | 45.7% | 69ヶ所 | 125人 | 506人 | 29人 | 238人 | 94人 | 53人 | 1,045人 |
| | | | | | 12.0% | 48.4% | 2.8% | 22.8% | 9.0% | 5.1% | |

≪参加事業所数≫



≪参加者数≫



- 3 グループワークについて
- (1) グループ編成数等

| | グループ数 | 1グループ平均 |
|------------------|-------|---------|
| 札幌市はるにれ学園 | 20 | 5.4人 |
| むぎのこ児童発達支援センター | 14 | 8.2人 |
| 札幌市みかほ整肢園 | 14 | 6.9人 |
| 榆の会 きらめきの里 | 30 | 4.9人 |
| 札幌市かしわ学園 | 17 | 6.4人 |
| 札幌市ひまわり整肢園 | 14 | 6.5人 |
| 児童発達支援センターさんりんしゃ | 20 | 6.9人 |

| | | |
|--------------------|------|------|
| ときわ発達支援センター | 15 | 8.0人 |
| たくあいアクティビティ「むう（夢）」 | 21 | 5.9人 |
| 平均 | 18.3 | 6.5人 |

(2) 内容

「家族支援」「関係機関との連携」「職員育成」等、各センターで設定したテーマに沿ってグループワークを実施しました。

4 参加者からの意見

(1) 基礎研修（動画）について

- 1 札幌市が何を重視し、何を事業所運営に期待しているのか知る機会となった。
- 2 家族支援の大切さを改めて感じるきっかけとなった。
- 3 発達障害について具体的な事例を含めて知識を得ることができ、満足している。
- 4 子どもに関わる基本的かつ重要な事項を学べた。
- 5 動画だと淡々と進み理解が難しかったところがあった。

(2) グループワークについて

- 1 他事業所と交流、情報交換ができ、それぞれの取り組みや悩み事を共有できて有意義だった。
- 2 異なる職種や、異なる入職年次の方と対話することで、多様な視点での意見を得ることができ、連携の重要性を認識した。
- 3 他事業所でも同様の悩みを抱えていることが分かり、家族支援の難しさを感じたが、相談することで新たな知見を得た。
- 4 事務所内で完結していること、良しとされていることについて、外部の方からの意見は大いに役立つものだった。
- 5 グループワークの時間が短いと感じ、もっと長ければ、より内容を深められたと思う。